

あるUmbrella組織から別の組織へのAnyConnect Roamingセキュリティの移行の設定

内容

[はじめに](#)

[概要](#)

[手順](#)

はじめに

このドキュメントでは、あるUmbrella組織から別の組織へのAnyConnect Roaming Securityの移行を設定する方法について説明します。

概要

複数のUmbrella組織を、マルチAD ドメインをサポートする1つのUmbrella組織に統合する場合は、AnyConnect Roamingセキュリティモジュールの移行は含まれません。この記事では、あるUmbrella組織から別の組織にAnyConnect Roamingセキュリティモジュールを手動で移行する手順について詳しく説明します。

手順

1. 次のスクリーンショットに従って、宛先のUmbrella組織からAnyConnect Umbrella Roamingセキュリティモジュールプロファイルファイル(OrgInfo.json)をダウンロードします。

Download Roaming Client

The roaming client protects laptops and desktops, on and off the network. Before installing the roaming client, read through the [documentation and prerequisites](#).

- ▲ For your [internal domains](#) to resolve, you must add them to the [internal domains list](#). It's important to add them before you deploy!

Cisco Umbrella Roaming Client



Download Windows Client

Supported Versions: Windows Vista, 7, 8, 10



Download Mac OS X Client

Supported Versions: OS X 10.9+

AnyConnect Umbrella Roaming Security Module

Cisco AnyConnect can be configured to enable an Umbrella Roaming Security module which provides similar functionality to the roaming client. There are many deployment options, and each requires the customized profile downloaded below.

[For full documentation, read here.](#)



Download Module Profile

The Umbrella module requires AnyConnect for Windows or macOS, version 4.3 MR1 minimum. 4.3 MR4+ is recommended.

The AnyConnect 4.x client download can be found [here](#) (requires contract).

360029116211

2. ソース組織の場合、AnyConnect Roamingセキュリティモジュールを実行している各システムで、次の手順を実行する必要があります。

- Windowsシステムの場合
 - インストール時にロックダウンが選択されていない場合は、Roaming Clientサービスを停止します。これを行うには、コマンドプロンプトで「net stop acumbrellaagent」コマンドを実行します。または、GUIから「Start」、「Run services.msc」の順に選択し、まだadminに昇格されていない場合は管理者として実行します。リストから「

「Cisco AnyConnect Umbrella Roaming Security Agent」を探し、「停止」ボタンをクリックします。

- C:\ProgramData\Cisco\Cisco AnyConnect Secure Mobility Client\Umbrella\data フォルダ全体を削除します
- ファイル C:\ProgramData\Cisco\Cisco AnyConnect Secure Mobility Client\Umbrella\OrgInfo.json を削除します。
- ダウンロード先の組織からダウンロードした OrgInfo.json を C:\ProgramData\Cisco\Cisco AnyConnect Secure Mobility Client\Umbrella フォルダに配置します
- MacOSの場合
 - /opt/cisco/anyconnect/umbrella/OrgInfo.json と /opt/cisco/anyconnect/umbrella/data フォルダ全体を削除します
 - ダウンロード先の組織からダウンロードした OrgInfo.json を /opt/cisco/anyconnect/umbrella に配置するか、新しい OrgInfo.json Umbrella ローミングプロファイルをプッシュして VPN 接続に接続します
 - プロセスを強制終了するか、コンピュータを再起動して、anyconnect プログラム全体を再起動します

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。